

水と病気

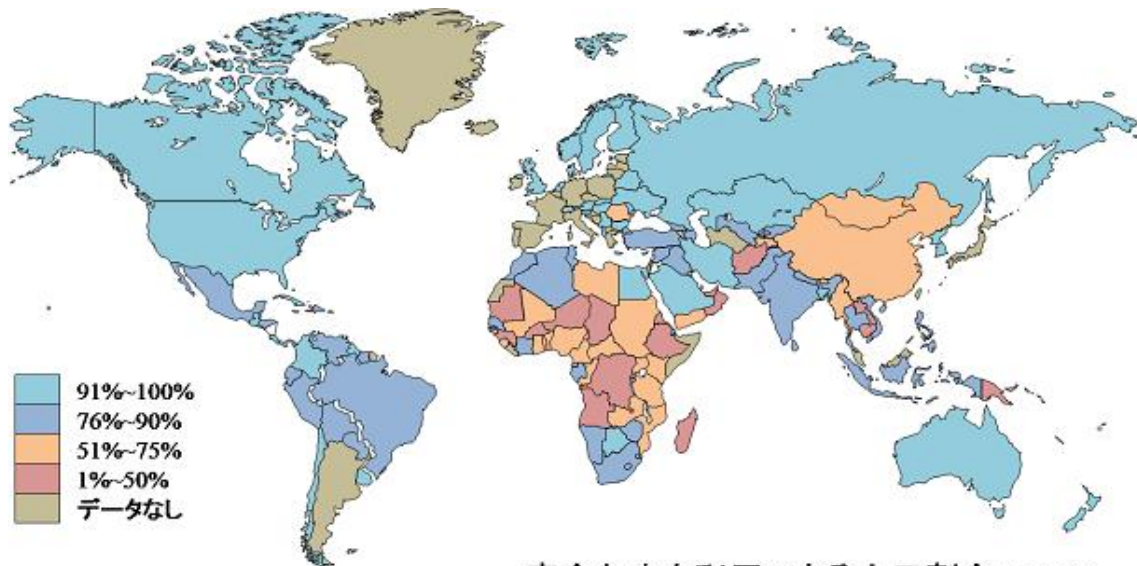


水問題といっても一概に水不足などの身近な問題だけではありません。
水問題が病気にどのように関連してくるのか、サイトを見ながら学んでいきましょう！
様々な水問題から引き起こされる水問題、病気に関する事を学びましょう。

() を穴埋めして知識を深めてみよう！

テーマ1：世界の水事情について

具体的な病気について紹介する前に、まず世界の水事情を復習してみましょう。



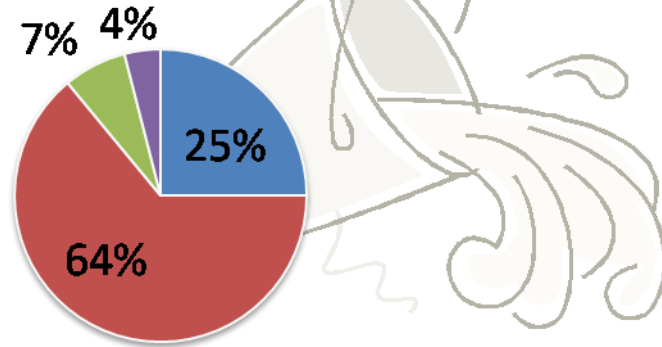
安全な水を利用できる人口割合 (2000年)

沖大幹監訳「水の世界地図」より

日本ではほぼ全ての人が安全な飲み水を手に入れることが出来ています。安全な水を手に入れることの出来ない人が多いのは（ ）や（ ）です。特にアフリカでは（ ）%以下の人しか安全な飲み水を手に入れられていないことが分かります。

誰が水を汲むのか

■ 男性 ■ 女性 ■ 少年 ■ 少女



上の円グラフを見て考えてみましょう。

水運びは主に（ ）と（ ）の仕事であることが分かります。水運びは重労働だけでなく、（ ）もかかります。女性は（ ）他の仕事をするのが難しくなり、子供は（ ）に行くことが二の次になるでしょう

これもさまざまな病気を引き起こす土壌となります。

テーマ 2 : 病気の原因

() や () をはじめとする感染症の多くが、() や () で流行し続けています。

これらの病気はかつて日本でも猛威をふるっていましたが、今日では() が () で感染し、菌を日本に持ち込むことはありますが、それが日本で流行するということは見られません。大きな違いとして、すぐに () を受けられるかどうかということが挙げられます。

では、病気が流行している国に医者を送ることで、感染は収まるのでしょうか。

確かに患者の症状を抑えることはできますが、病気の蔓延を止めることは()。

なぜ東南アジアやアフリカで感染者が後を絶たないのでしょうか。それは () にあります。() や () などは病原菌に汚染された水から感染します。

私たち日本人には想像しがたいことかもしれませんが、トイレの環境が整っていない国では () に直接排泄することがあり、その川の水を () として使用している地域も少なくないのです。

一方 () をはじめとする () が病原体を媒介して広がる感染症は水を感染源としませんが、発展途上国で多く感染がみられる原因に () が整っていないことが大きく関わっています。

蚊は () に卵を産みます。特に水が流れず停滞しているところでは蚊の生息率が () 倍にもなることが分かっています。

排水溝の設備のない発展途上国では水の流れを作っても () などが散乱し水の流れを止めてしまい水が停滞します。そこに蚊が卵を産むことで増殖し蔓延の原因となっているのです。

16 世紀 () で猛威をふるった () は、古代ローマから続いていた入浴の習慣がなくなったころに流行しました。

() が確保できず、体を清潔に保てないことも感染が続くことと関わっています。

このことから分かるように () が整い、() よ

うにしない限り感染を抑えることは出来ないのです。